

中国でチクングニヤ熱が発生

2010年10月5日 ProMED 情報(Spanish.china.org)



10月4日、地元の公衆衛生当局は中国南部広東 Guangdong 省東莞 Dongguan 市で、少なくとも10名がチクングニヤウイルスに感染したと報告しました。チクングニヤ熱はデング熱と同様に蚊が媒介して広がる感染症です。患者全員がウンジェン Wanjiang 地区の Xinchun 自治体の居住者でした。

同じ情報源によると、患者15名の血液検体中10名が10月2日の検査で陽性で、他に少なくともチクングニヤウイルスに感染の疑いがある76名について検査が行なわれています。

患者のほとんどに発熱、関節痛、および発疹などの症状がありましたが、現在は回復しています。また、死亡患者や入院患者は報告されていません。

通常、チクングニヤウイルスはヤブ蚊によって感染します。患者の多くは、アフリカや東南アジアの冬および雨季の平均温度が18°C以上の熱帯地域で報告されています。